

平成28年度 特定健康診査・がん検診

特定健康診査が無料になりました

● 問合先 健康づくり課 (☎23916)

自分自身の健康状態を知るために特定健康診査・がん検診を受けましょう。

健康診査

各健康診査の対象者には、受診票を5月中に郵送します。各町公民館や市民センター、指定医療機関で受診できます。

健康診査名	対象者(平成29年3月31日現在)	内容	実施月	実施場所
特定健康診査 肝炎ウイルス検査	伊万里市国民健康保険加入者で 40～74歳 ※75歳の誕生日の前日まで	身体計測・腹囲測定・ 血圧測定・血液検査・ 尿検査・内科診察など	6～9月	公民館 市民センター
			6月～翌年3月	指定医療機関
健康診査 肝炎ウイルス検査	①30～39歳 ②生活保護受給者で40～74歳	※肝炎ウイルス検査は 過去に検査を受けた ことがない人のみで、 単独での受診はでき ません。	6～9月	公民館 市民センター
			6月～翌年3月	指定医療機関
長寿健康診査	後期高齢者医療制度加入者 ※75歳以上		6月～翌年2月	指定医療機関

肝炎ウイルス検査受診料金

種類	集団検診	個別検診
B・C型	700円	1,400円
B型のみ	300円	1,000円
C型のみ	400円	1,100円

◆国民健康保険以外の健康保険に加入している皆さんへ◆

特定健康診査・特定保健指導は、各医療保険者(お持ちの健康保険証に記載されている保険者)に実施が義務づけられています。加入している健康保険組合または勤務先に確認してください。

がん検診

がん検診は、医療保険の種別に関係なく受診することができます。過去5年以内に受診した人や、今年度対象年齢に達する人には、受診票を5月中に郵送します。受診票がなく検診を希望する人は、健康づくり課へ申し込んでください。詳しい日程や実施場所などについては、各家庭に配付している健康カレンダーや市役所たよりなどで確認してください。

検診名	対象年齢(平成29年3月31日現在)	内容	実施月	実施場所	受診料金	
					69歳以下	70歳以上
肺がん検診	40歳以上	胸部レントゲン検査	6～12月	公民館 市民センター	300円	200円
			7～2月	指定医療機関	1,400円	1,000円
胃がん検診	40歳以上	バリウム検査	6～12月	公民館 市民センター	1,100円	800円
大腸がん検診		便潜血検査	6～10月		500円	300円
前立腺がん検診	50～69歳	血液検査 (血清PSA)	6～9月	公民館 市民センター	900円	
子宮がん検診	20歳以上	視診、 子宮頸部の細胞診	8～12月	公民館 市民センター	900円	600円
			7～2月	指定医療機関	2,200円	1,500円
乳がん検診 (要予約)	40歳以上 ※2年に1回の 受診	視触診、 マンモグラフィ検査	8～10月	公民館 市民センター	40歳代 1,900円 50歳～ 1,300円	900円
			7～2月	指定医療機関	40歳代 2,200円 50歳～ 1,600円	1,100円
骨粗しょう症検診 (要予約) ※定員30人	40・45・50・ 55・60・65・ 70歳女性	腕のレントゲン検査	8～12月	公民館 市民センター	600円	

※生活保護受給世帯および市民税非課税世帯に属する人で申し出た人は、受診料金が無料になります。該当する人は、受付で申し出てください。

※検診結果は、約1か月後に受診者全員に通知します。

6月27日(月)から、公民館などで集団検診が始まります。自分の受診票(5月中に郵送)に記載された検診日・受付時間・実施場所を確認のうえ、受診してください。お住まいの地区以外の実施場所でも受診できます。

## ■ 集団検診日程表

実施場所	実施日	健康 診査	肝 炎 ウ ィ ル ス	肺 が ん	胃 が ん	大 腸 配 布	前 立 腺 が ん	子 宮 が ん	乳 が ん	骨 そ し ょ う 症
市民センター	8月 1日(月)・2日(火)・ 9日(火)・10日(水)・ 22日(月)・23日(火)・ 30日(火)・31日(水)	●	●	●	●	●	●	●	●	
	8月 5日(金)					●				
	8月 8日(月)・29日(月)	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	9月 4日(日) ※要予約	●					●			
	10月 2日(日) ※要予約							●	●	
立花公民館	7月 4日(月)	●	●			●	●			
	11月21日(月)・22日(火)			●	●			●		
黒川公民館	7月27日(水)	●	●			●	●			
	12月 5日(月)・6日(火)			●	●					
	12月 7日(水)							●		●
波多津公民館	7月29日(金)	●	●			●	●			
	10月28日(金)							●	●	
	10月31日(月)・11月1日(火)			●	●					
南波多公民館	7月19日(火)・20日(水)	●	●			●	●			
	9月26日(月)・27日(火)			●	●					
	9月28日(水)							●	●	
大川公民館	7月15日(金)	●	●			●	●			
	10月24日(月)・25日(火)			●	●					
	10月26日(水)							●	●	
松浦公民館	7月13日(水)	●	●			●	●			
	10月11日(火)			●	●					
	10月12日(水)							●		●
二里公民館	7月11日(月)・12日(火)	●	●			●	●			
	10月17日(月)・18日(火)			●	●					
	10月19日(水)							●		●
東山代公民館	6月30日(木)・7月1日(金)	●	●			●	●			
	11月25日(金)・28日(月)・ 29日(火)			●	●					
	11月30日(水)							●		●
夢耕房たきの	11月29日(火)			●						
川南集会所	6月27日(月)			●		●				
楠久公民館	6月27日(月)			●		●				
山代公民館	6月27日(月)			●		●				
	6月28日(火)・29日(水)	●	●			●	●			
	9月20日(火)・21日(水)			●	●					
	9月23日(金)							●	●	

## 『高齢者向け給付金』を支給します

● 問合せ 福祉課福祉総務係 (☎☎1133)

賃金引き上げの恩恵が及びにくい所得の少ない高齢者を支援するため、『高齢者向け給付金』(年金生活者等支援臨時福祉給付金)を支給します。給付金を受け取るためには、期限内に申請が必要です。

### ■支給対象者

平成 27 年度臨時福祉給付金の支給対象者(※)のうち、平成 28 年度中に 65 歳以上になる人  
 ※ 該当者には、4 月中に市から申請書を郵送しています。

(※) 平成 27 年度臨時福祉給付金の支給対象者とは、平成 27 年度分の市民税(均等割)が課税されていない人です(次のいずれかに該当する人は除く)。

- ・市民税が課税されている人に扶養されている人
- ・生活保護の受給者など

### ■支給額

1 人につき 30,000 円(支給は 1 回のみ)

### ■申請方法(次のいずれか)

- ▷ 窓口 市役所(1 階)福祉課
- ※ 5・6 月は、市役所(1 階)市民ロビーで受け付けます。
- ▷ 郵送 〒848-8501  
伊万里市立花町 1355 番地 1  
伊万里市役所福祉課

### ■申請期限 7 月 29 日(金)

### ■給付金に関する問合せ先

福祉課福祉総務係 給付金専用ダイヤル  
23-1133

## 助成します『人間ドック・脳ドック受診』

● 申込・問合せ 長寿社会課医療保険係 (☎☎2153)

日帰り人間ドック・脳ドックの受診費用を助成します。通常の半額程度の負担で受診できますので、ぜひ利用してください。

### ■対象者

#### ●伊万里市国民健康保険加入者

- ▷ 受診時に 40 歳以上 74 歳以下の人(入院療養中の人は除く)
- ▷ 国民健康保険税の滞納がない人
- ▷ 4 月以降に人間ドック・脳ドックを受診していない人

#### ●伊万里市在住の佐賀県後期高齢者医療保険加入者

- ▷ 入院療養中でない人
- ▷ 後期高齢者医療保険料の滞納がない人
- ▷ 4 月以降に人間ドック・脳ドック・長寿(特定)健診を受診していない人

### ■注意事項

- ※ 受診するときは、特定健診・長寿健診受診票、またはその結果票を医療機関に提出してください。
- ※ 伊万里有田共立病院で脳ドックを受診する場合は、特定健診と同時に受診してください。
- ※ どちらも人数制限があります。早めに申し込んでください。
- ※ 申し込みの際は、国民健康保険または後期高齢者医療の被保険者証と、印鑑を持参してください。



	日帰り人間ドック	脳ドック
自己負担額	11,760 円	12,770 円
指定医療機関	伊万里有田共立病院、伊万里松浦病院、隅田病院、西田病院、前田病院、山元記念病院	伊万里有田共立病院、西田病院、山元記念病院
検査項目	血液検査、尿検査、心電図など 15 項目	頭部MRI、血液検査、尿検査など 11 項目

利用しませんか

# まちづくり出前講座

市は、皆さんの身近な生活にかかわる行政情報を提供し、市民参加によるまちづくりをめざすため『まちづくり出前講座』を開催しています。平成27年度は、開催回数232回、延べ8,600人の参加がありました。市職員が皆さんのもとへ出向き、知りたいことや聞きたいことなどについて話をします。希望する場合は、下記のメニュー表から講座名を選んで申し込んでください。

- 対象 市内に在住、通勤または通学しているおおよそ10人以上の団体
- 時間 午前9時から午後9時までの間で、2時間以内
- ※ 土・日曜日、祝日を希望する場合は、担当課と調整後に決定します。
- 場所 市内のみ（受講場所は申込者で確保してください）
- 講師料 無料
- 申込方法 受講予定日の2週間前までに、申込書をまちづくり課あてに郵送または直接提出してください。ファックスやメールでも受け付けています。
- ※ 申込書とメニュー表は、まちづくり課、各町公民館、市民センター、生涯学習センター、市民図書館、市民交流プラザに備え付けています。また、市のホームページからもダウンロードできます。
- 申込・問合せ まちづくり課まちづくり推進係（☎2114・FAX27213）  
メールアドレス machizukuri@city.imari.lg.jp



## 平成28年度まちづくり出前講座メニュー表

ジャンル	番号	講座名
市政	1	市政の動きについて（市長講話）
	2	行政改革について
	3	第5次伊万里市総合計画について
	4	伊万里市まち・ひと・しごと創生総合戦略について
	5	伊万里湾の開発について
	6	伊万里市の国際交流について
	7	考えてみましょう！『男女協働参画』
	8	食のまちづくりについて
	9	市民との協働によるまちづくり（地域の元気推進事業を含む）
	10	ふるさと納税制度について
	11	地域情報化の推進について
	12	伊万里市の家計簿（財政）
	13	予算のみかた～税金の使われ方から財政状況まで～
まちづくり	14	伊万里市の公共交通について
	15	地籍調査の話
	16	道路の話
	17	都市計画の話
	18	下水道の話
福祉・健康	19	高齢者福祉について
	20	介護保険について
	21	認知症サポーター養成講座
	22	介護予防について
	23	国民健康保険について
	24	後期高齢者医療制度について
	25	たっしゅか体操
	26	生活習慣病予防について
	27	高齢者の健康づくりについて
	28	歯の健康づくりについて
	29	知っておきたい子どもの病気と手当
	30	障害者総合支援法について
	31	伊万里市の子育て支援の取り組みについて
	32	生活保護制度について
	33	伊万里市の婚活推進事業について

ジャンル	番号	講座名
くらし	34	伊万里市の防災について
	35	国民年金について
	36	市税について
	37	消費者トラブル防止について
	38	水道の話
	39	防火教室
	40	救急教室
環境	41	家庭のできる地球温暖化対策
	42	ごみの分別とリサイクルについて
	43	犬・ねこの飼い方について
	44	伊万里市の環境の状況
産業・観光	45	伊万里市の農業について
	46	伊万里市の林業・水産業について
	47	伊万里市の商工業について
	48	伊万里市の観光について
	49	農業者年金について
	50	農地の転用、売買、貸借について
教育・文化・スポーツ	51	子どもの生きる力について
	52	家庭教育について
	53	青少年の育成について
	54	人権・同和問題について
	55	伊万里の文化財
	56	伊万里の史跡めぐり
	57	伊万里の資料館見学ガイド
	58	図書館のデータベース活用方法
	59	家読について
	60	絵本の見せ方、読み方、選び方
	61	新体力テストおよびニュースポーツの指導
選挙	62	明るい選挙について
その他	63	その他（希望講座を相談してください）

※この講座は、苦情や陳情の場ではありません。

男女共同参画週間記念フォーラム

キッチンからはじまる家族の絆 きずな

— 家族で楽しむ家事・育児 —

● 問合せ先 男女協働推進課男女協働推進係 (☎☎2115)

**6月18日(土)** 午後1時15分～3時30分 (午後0時30分開場)  
市民センター 文化ホール

誰もが自分らしく生き生きと暮らせる社会を実現し、未来の子どもたちに引き継ぐため、4月に『伊万里市男女協働参画を推進する条例』を施行しました。私たちの暮らしの中に男女協働参画が根づいていくことをめざして、市・県・県立男女共同参画センター・県女性団体連絡協議会主催による男女共同参画週間記念フォーラムを開催します。



講師 コウケンテツさん

〈講師紹介〉  
大阪出身。旬の素材を生かした簡単でヘルシーなメニューを提案し、テレビや雑誌、講演会などで活躍。また、2児の父親として日々子育てにも奮闘中。

- 対象 どなたでも
- 受講料 無 料
- 講 師 コウケンテツさん (料理研究家)
- 定 員 500 人
- 受付期間 5月10日(火)～31日(火)
- ※ 定員になりしだい、受付終了
- ※ 一時保育(原則として6か月から就学前までの幼児)を行います(無料。要予約。定員20人程度)。
- 申込方法【5月10日受付開始】  
電話、ファックス、Eメール、郵送のいずれか
- 申込・問合せ先 〒840-0815 佐賀市天神三丁目2-11  
佐賀県立男女共同参画センター(アバンセ)事業部  
(☎0952260011、FAX0952265591)
- ※ メールアドレス danjo@avance.or.jp

あなたの意見を聞かせてください

男女協働参画審議会委員を募集します

伊万里市男女協働参画を推進する条例(4月施行)に規定する『男女協働参画審議会』の委員として、あなたの意見を男女協働参画の推進に生かしませんか。

- 対象 市内在住で、20歳以上の人
- 募集人数 2人
- 任期 2年(平成30年3月31日まで)
- 活動内容  
会議(平日の夜)開催(年3回)
- ※ 伊万里市男女協働参画基本計画・DV被害者支援基本計画の策定や変更、市の施策に対する意見に関する審議などをします。
- 募集期限 5月20日(金)
- 応募方法 所定の応募用紙に必要事項を記入のうえ、直接またはファックスなどで提出してください。  
※ 応募用紙は、各町(地区)公民館、市民センター、市民図書館、市民交流プラザ、市男女協働推進課にあります。また、市のホームページからダウンロードできます。
- 応募・問合せ先 男女協働推進課男女協働推進係  
〒848-8501 伊万里市立花町1355番地1  
(☎☎2115、FAX27213)

# もしも

## の時に備えましょう

5月は水防月間です

● 問合せ先 土木管理課管理係 (☎2484)

### 事前の備え

#### 避難場所、避難経路は事前に確認

- ▷ 避難場所と、洪水ハザードマップなどを参考に避難経路を事前に確認しておく
- ▷ 家族が離れているときの安全確認の方法を決めておく
- ▷ ハザードマップは次の URL から確認できます  
<http://www.city.imari.saga.jp/4320.htm>

#### 非常時の持ち出し品は事前に準備

- ▷ 貴重品や衣類、非常用食品、懐中電灯、ラジオなどを準備しておく
- ※ 避難時の荷物は必要最小限にしましょう。

### 台風などが近づいたら

#### 気象情報や河川情報に注意

- ▷ 水害時の避難行動は、近くの河川の水位情報や雨量の情報、気象・洪水の予警報を把握する
- ▷ 浸水する前に、早めに避難する
- ▷ テレビやラジオ、携帯電話、インターネットなどで河川の水位や雨量情報を入手する

国土交通省では、Web サイト・iモードでも水害の情報を提供しています。 →

- ▷ Web サイト <http://www.river.go.jp/>
- ▷ iモード <http://i.river.go.jp/>



### 安全・安心情報を手に入れよう 『防災ネット あんあん』

佐賀県では、県民の皆さんの安全・安心を確保するための一助として、携帯電話などのメール機能を使った各種防災情報などを配信するシステム『防災ネットあんあん』を運用しています。皆さんもぜひ登録して、地域の防災活動や安全・安心の確保に役立てましょう。

#### 【配信される情報】

1. 防災情報
2. 防犯情報
3. 緊急情報
4. 火災情報など



← 登録はこちら

防災ネットあんあん  
佐賀県情報 QR コード

※ 携帯電話のバーコードリーダー機能で撮影すると簡単に登録サイトへ進むことができます。

- ▷ 防災ネットあんあん <http://esam.jp/>

● 問合せ先 佐賀県統括本部消防防災課  
(☎0952☎7027)

### 株式会社SUMCO生産本部九州事業所を 『総務省消防庁消防団協力事業所』に認定

伊万里市消防団協力事業所である株式会社SUMCO生産本部九州事業所が、総務省消防庁消防団協力事業所に認定され、3月23日、伊万里消防署で表示証の伝達式がありました。

株式会社SUMCO生産本部九州事業所(長浜工場)は、従業員1273人のうち48人が消防団に所属。昨年1年間で、消防活動に延べ53時間従事したことが評価されました。県内では8例目、市内では5例目となります。市消防団の諸石義弘団長から表示証を受け取った平本一男事業所長は、「住民の皆さんの安心・安全のために、これからも地域にできるだけ協力していきたい」とあいさつしました。

#### ● 消防庁消防団協力事業所 (市内)

- ▽ 株式会社フタバ九州
- ▽ 伊万里市農業協同組合
- ▽ 株式会社名村造船所伊万里事業所
- ▽ 昭和金属伊万里株式会社
- ▽ 株式会社SUMCO生産本部九州事業所【新】



↑ 表示証を受け取った株式会社SUMCO生産本部九州事業所の皆さん(中央2人、左が平本一男事業所長)

#### ● 消防団協力事業所認定制度

消防団の活動を活性化させることを目的に、国および市が平成19年から開始した制度で、消防団活動に積極的に協力している事業所に対し、その証として『消防団協力事業所表示証』を交付するものです。

- ▽ 総務省消防庁消防団協力事業所表示制度 (平成19年1月)

- ▽ 伊万里市消防団協力事業所表示制度 (平成19年3月)

## 市民活動団体を応援します

# 自分たちの市民活動をPRしませんか



● 申込・問合せ まちづくり課まちづくり推進係 (☎2114)

市では、市民と活動団体および行政との協働のまちづくりを推進しています。市民交流プラザを拠点に団体間の連携・交流を図る市民ネットワーク「いまり」の自主的な活動の支援に加え、市内でさまざまな公益的活動に取り組んでいる団体をPRしています。

### ■市民活動とは

営利を目的とせず、市民の自主性・自発性に基づくもので、不特定かつ多数の人の利益増進のための活動をいいます。さらに市民の皆さんに対して開かれ、宗教や政治を目的としない活動をいいます。

### ■PRできる団体

市内において、3人以上で市民活動を行う団体です(宗教団体や政治団体、企業団体は除きます)。

### ■PR方法

①市民活動団体の情報を、市のホームページなどに掲載します。

### ②掲載した団体の情報を取り

まとめた『市民活動団体ガイドブック』を、掲載された団体、市民交流プラザ、市民図書館、各町公民館などに配布します。



### ■申込方法

申請書に会則などを添付し、提出してください。内容を審査した後、市のホームページなどに掲載します。  
※申請書は、まちづくり課に備え付けています。また、市のホームページからもダウンロードできます。

教育総務課総務企画係 (☎2125)

- 応募資格 どなたでも
- 応募方法 応募用紙に必要事項を記入のうえ、直接持参または郵送してください。
- ※応募用紙は、教育総務課、市民図書館、各町(地区)公民館、小・中学校に備え付けています。市のホームページからもダウンロードできます。
- 募集期限 6月30日(木) (郵送は当日消印有効)
- 応募・問合せ 〒848-8501 伊万里市立花町1355番地1

波多津小学校と波多津東小学校が、平成29年4月に統合します。校名は波多津小学校として、場所は現在の波多津東小学校に開校します。この学校にふさわしい校章・校歌(詩)を募集します。

## 『新』波多津小学校の校章・校歌(詩)を募集します



波多津東小学校の校章



波多津小学校の校章

## 伊万里サマーキャンプ 団員募集

魅力いっぱいの沖縄で 感動の夏を体験しよう!

- 研修地 沖縄本島・渡嘉敷島
- 内容 海洋研修、野外キャンプ、平和学習など
- 期間 (5泊6日) 7月29日(金)～8月3日(水)
- 募集人数・参加費

小学5・6年生	30人	45,000円
中学生		50,000円
高校生など(サブリーダー)	若干人	30,000円

- 募集期限 5月23日(月)
- 応募方法 申込書を提出
- ※ 申込書は、市ホームページからダウンロードできます。
- 応募・問合せ 生涯学習センター内 青少年育成市民会議事務局

(☎2658)

専門的な知見を生かして観光戦略を推進

## 三輪さんに市観光アドバイザーを委嘱

市観光アドバイザーとして観光行政の一翼を担っていた徳永勝行さん（株式会社近畿日本ツーリスト九州）の市への派遣期間が3月31日で満了したことに伴い、4月1日、三輪宗一郎さん（52歳・株式会社ジャルセールズ）に『伊万里市観光アドバイザー』を委嘱しました。

これは、総務省地域おこし企業人交流プログラムを活用して受け入れたもので、派遣期間は1〜3年。三輪さんは、「JALの各種ツールを活用して、まずは国内から情報を発信していきたい」と意気込みを語りました。塚部芳和市長は、「地方創生の大きな柱として観光に力を入れたい。助言、提案をお願いします」と抱負と期待の言葉を述べました。



↑ 行政と一体となって観光戦略に取り組むことを誓い塚部市長と固く握手する三輪さん（右）

また、同日、三輪さんは市観光協会の専務理事としての辞令を受けました。行政と一体となったさらなる観光戦略が進むことが期待されます。

## 和の料理人 道場六三郎さん監修 『伊万里牛弁当』

### こだわりの味を乗せて観光列車が出発

3月26日、伊万里牛を使った道場六三郎さん監修の『伊万里牛弁当』付き観光列車が



↑ 伊万里牛弁当の味に思わず笑顔がこぼれるツアー参加者

松浦鉄道で運行を開始し、伊万里駅で出発式がありました。

塚部芳和市長は、「松浦鉄道沿線の自治体が連携して、交流人口や観光人口を増やしていきたいでしょう」とあいさつ。この日九州内外から参加したツアー客は、車窓から見える春の景色を楽しみながらこだわりの料理に舌鼓を打っていました。

なお、弁当は1食2980円（税込み）で、15人以上の



↑ 出発式でテープカットする松浦鉄道沿線の伊万里市・松浦市・平戸市・長崎県の関係者

団体客から受け付けます。  
● 問合先 観光課伊万里ブランド係（☎☎2110）

## 減らそうごみ・生かそう資源 ~ ごみの減量化・資源化を推進しよう ~

● 問合先 環境課リサイクル推進係（☎☎2145）

### さが西部クリーンセンターにごみを持ち込むことができます

松浦町に新設された『さが西部クリーンセンター（愛称）』が1月から供用開始され、これまで環境センターで処理していた可燃ごみや不燃ごみ、粗大ごみは新施設で処理しています。家庭や事業所から出たごみは、さが西部クリーンセンターに持ち込むことができます。環境センターには持ち込むことができません。

#### さが西部クリーンセンター

- 場 所 伊万里市松浦町山形 5092-4 (☎☎2353)
- 開所日 月～土曜日、第2日曜日、祝日（1月1日は除く）  
※ 1月2・3日は、休みです。
- 受入時間 午前9時～午後4時
- 料 金 家庭から出たごみ 10kgごとに 80円  
事業所から出たごみ 10kgごとに 100円

※ ビン類、ペットボトル、発泡スチロール製トレイ、特定家電（テレビ、冷蔵庫、洗濯機、エアコン）、処理困難物（タイヤなど）、産業廃棄物は持ち込むことができません。





## 断水復旧に貢献した2団体に市長感謝状

3月29日、1月下旬の寒波で発生した大規模な断水で、その迅速な復旧に支援・尽力したとして、一般社団法人伊万里建設業協会と伊万里市管工事協同組合に塚部芳和市長が感謝状を贈りました。

同協会は、1月26日～28日、断水区域の公民館などでの給水活動に延べ23人が従事、同組合は、1月25日に公共施設（学校、公民館、公園など）の漏水調査、27・28日、断水区域の公民館などで給水活動に延べ5人が従事しました。

塚部市長は、「初期段階での献身的な対応と働きのおかげ

で、被害を最小限に食い止めることができた」とお礼を述べました。



↑「市民の皆さんの安心のため今後も応援したい」と話す伊万里建設業協会の山口 登会長（右）と伊万里市管工事協同組合の吉田忠幸代表理事（左）

## 子どもたちのために(株)サクセスが寄付

3月29日、武雄市の株式会社サクセスの川口喜三郎社長



↑「子どもたちのために使って」と目録を手渡す川口さん

が、発達障害児の支援など子どもたちのために使ってほしいと、市に200万円を寄付されました。同社の寄付は今回で5回目。これまで、甲子園プロジェクト推進事業や、家読、ブックスタートなどの子ども読書推進事業、体育施設ゲートボール場のトイレ設置などの高齢者福祉事業など、多くの事業に活用しています。

## 中国木材株式会社と立地協定を締結

中国木材株式会社（広島県東市）が伊万里団地（山代町峰）に新工場を建設することに伴い、4月18日、同社と市は立地協定を締結しました。同社は、平成14年、本市に進出。乾燥材・集成材の製造・販売、プレカット加工、木質バイオマス発電などをを行っています。国内における今後の建築職人不足による木材プレカット需要の高まりなどから、新工場（伊万里プレカット工場）を建設するものです。

新工場は、鉄骨造、延べ床面積1万6200平方メートル。投資額は、建物と機械設備で18億6400万円。6月に着工し、平成29年2月から操業予定です。今回の事業拡大に伴い、平成33年10月までに地元から40人を新規雇用する計画です。



↑「地元雇用の創出や県産木材の利用拡大にもつなげたい」と話す堀川智子代表取締役社長（左）

## 市長雑感

伊万里市長 塚部芳和

### アルバイト

春は、市内の多くの高校生が卒業し、進学や就職など新たな旅立ちの季節です。

しかし、新しい環境に適應できず、5月の連休明けぐらいから気持ちが落ち込むなどの精神的な症状『五月病』が大学の新生入生などに多く見られるようです。確かに親もとを離れ初めての1人暮らしの生活は、勉強はもちろん、食事、洗濯などすべて自分でしなければならず、不安が大きいものです。私もそのころの自分を振り返ってみると、さまざまなことが思い出されます。

私の家は母子家庭で、母は女手一つで私たちを育ててくれました。その母にできるだけ負担をかけずに大学へ進学するには、国立大学に進学し、奨学金やアルバイトで生計を立てる必要がありました。

大学では、授業が終わると空いた時間で、いろいろなアルバイトをしました。土木作業や菓子店への卵の配達、深夜のガソリンスタンドの店員

など数多くの仕事を経験しました。アルバイトといえども、「大学生は役に立たない」と言われるのがいやで一生懸命働きました。おかげで、車のパンク修理などは社員並みの仕事ができるようになりました。また、初めて自分で稼いだお金で、仲間と回転焼を腹いっぱい食べたことも懐かしい思い出です。

私は、アルバイトをする中で、お客様に対する接遇や、社員、経営者の姿などを通じて、世の中にはいろいろな人がいることを知りました。それと同時に、『言われたことしかししない』、『業をしようとする』、『すぐあきらめる』、『すぐふてくされる』の4つのことを絶対にしてはいけないということを学びました。今ではこれらが、私の青春時代からの財産になっています。

本来ならば勉強やクラブ活動に集中するのが学生の本分ではありますが、アルバイトで得る教訓も長い人生の中では役立つと思う今日このごろです。